

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024年6月21日

大阪府知事 殿

## 提出者

住所 京都府京都市伏見区南浜町247番地

氏名 株式会社キンレイ

代表取締役社長 白鴻 昌彦

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 075-623-2324

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、2023年度 の産業廃棄物

処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社キンレイ 生産本部 生産部 大阪工場
事業場の所在地	大阪府岸和田市岸之浦町12-1
事業の種類	09:食料品製造業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	2023年4月1日～2024年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	974.63 t	全処理委託量	974.63 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	413.12 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	561.51 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への 処理委託量	t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本産業規格 A列4番)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類:動植物性残渣A工程 )

有償物量
------

不燃物等発生量
---------

排出量
-----

自ら直接 再生利用した量
-----------------

項目	実績値
①排出量	515
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑥自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	515
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	515
⑬熱回収認定業者以外の処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0
⑮自ら中間処理した後 自ら再生利用した量	0
⑯自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0
⑰自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	515
⑱自ら中間処理した後 自ら中間処理による 減量した量	0
⑲自ら中間処理した後 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	515
⑳自ら中間処理した後 自ら熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0
㉑自ら中間処理した後 自ら再生利用する 業者への処理委託量	0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 動植物性残渣B工程

有償物量
------

不要物等発生量
---------

排出量
-----

項目	実績値
①排出量	407
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑪全処理委託量	407
⑪優良認定処理業者への処理委託量	25
⑫再生利用業者への処理委託量	382
⑬熱回収認定業者への処理委託量	25
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0

項目	自ら直接 再生利用した量	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	自ら中間処理した後 の残さき量	自ら中間処理による 減量した量	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量
②	0	0	0	0	0	0	0	0
③	0	0	0	0	0	0	0	0
④	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨	0	0	0	0	0	0	0	0
⑩	382	382	382	382	382	382	382	382
⑪	25	25	25	25	25	25	25	25
⑫	407	407	407	407	407	407	407	407

(第2面)

### 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：動植物性廃油C工程-①

1

不要物等発生量

量物償有

### 有償物量

自ら直接 再生利用した量	0
②	

0  
自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量

項目	実績値
①排出量	65

⑥自ら熱回収を行った量  
⑦自ら中間処理により減量した量

⑪全処理委託量	65
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	65

⑬熱回収認定業者への処理委託量	65
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0
----------------------	---	---

自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量

直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量

65

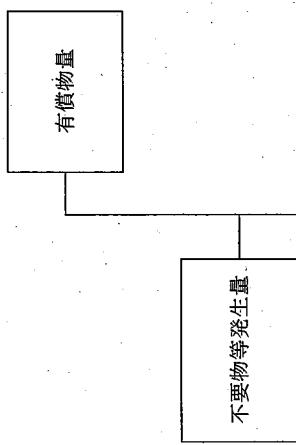
65

⑩のうち再生利用率 業者への処理委託量	0
⑪のうち熱回収認定 業者への処理委託量	65
⑫のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0

⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	(13)
0	65

## 計画の実施状況

## (産業廃棄物)の種類: 動植物性廃油C工程-②



項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の残さ量	自ら中間処理により減量した量	直接及び自らの 中間処理した後の 処理委託量	⑪のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行ふ業者 への処理委託量	⑫のうち再生利用 業者への処理委託量	⑬のうち再生利用した量	⑭のうち熱回収認定業者以外の 熱回収を行ふ業者への処理委託量
①排出量	21	④のうち熱回収 を行った量	⑥	⑦	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
②自ら直接 再生利用した量	0	③	⑤	⑥	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑧	21	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入へ処分した量	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
⑯	0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入へ処分した量	0	0	0	0	0	0	0

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類D工程 )

有償物量
------

不要物等発生量
---------

排出量	①	8
自ら直接利用した量	②	0
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0

項目	実績値
①排出量	8
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑥自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海上投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	8
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8
⑫再生利用業者への処理委託量	8
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら直接利用した後 再生利用した量	⑥	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑦	8
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩	8
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑪	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑫	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑬	0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑭	0

(第2面)

計画の実施状況

## (産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類E工程

1

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 8
②+③自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全處理委託量	8
⑪優良認定業者への 處理委託量	8
⑫再生利用業者への處理 委託量	8
⑬熱回収認定業者への處理 委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への處理 委託量	0

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 有機性汚泥F工程)

有機物量
------

不要物等発生量
---------

② 自ら直接 再生利用した量
③ 0

① 排出量
② 2

③ 自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量
④ 0

項目	実績値
①排出量	2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑥自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	2
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	2
⑫再生利用業者への処理 委託量	2
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収を行う業者への処 理委託量	0

⑧ 自ら中間処理した後 再生利用した量
⑨ 0

⑩ ⑩のうち再生利用 業者への処理委託量
⑪ 2

⑫ 自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量
⑬ 0

⑭ ⑭のうち熱回収認定 業者への処理委託量
⑮ 0

⑯ 直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量
⑰ 2

⑱ ⑱のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行なう業者 への処理委託量
⑲ 0

⑳ ⑳のうち優良認定 処理業者への 処理委託量
㉑ 2

(第2面)

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず等H工程)

有償物量
------

不要物等発生量
---------

排出量
-----

自ら直接 再生利用した量
-----------------

項目	実績値												
①排出量	1												
②+⑧自ら再生利用を行った量	0												
⑥自ら熱回収を行った量	0												
⑦自ら中間処理により減量した量	0												
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0												
⑩全処理委託量	1												
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1												
⑫再生利用業者への処理委託量	0												
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0												
⑭熱回収を行う業者への処理委託量	0												
⑮のうち再生利用率 業者への処理委託量	0												
⑯のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0												
⑰のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	1												
⑱のうち中間処理した後 再生利用した量	0												
⑲自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0												
⑳自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0												
㉑自ら中間処理した後 後の残さ量	0												
㉒自ら中間処理 した量	0												
㉓自ら中間処理 した後 の残さ量	0												
㉔のうち熱回収 を行った量	0												
㉕自ら中間処理によ り減量した量	0												
㉖直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	1												
㉗のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0												
㉘のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	1												
㉙自ら中間処理した後 再生利用した量	0												
㉚自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0												
㉛自ら中間処理した後 後の残さ量	0												
㉜自ら中間処理 した量	0												
㉝自ら中間処理によ り減量した量	0												
㉞直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	1												
㉟のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	0												
㉟のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	1												

(第2面)

## 備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。